

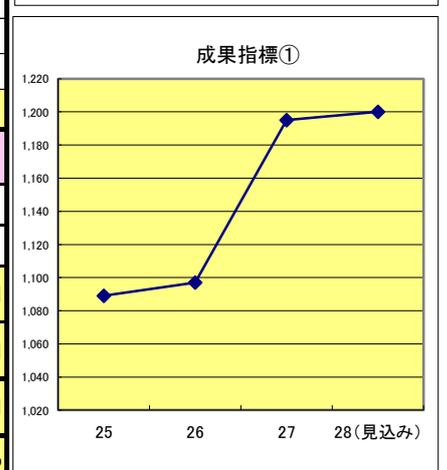
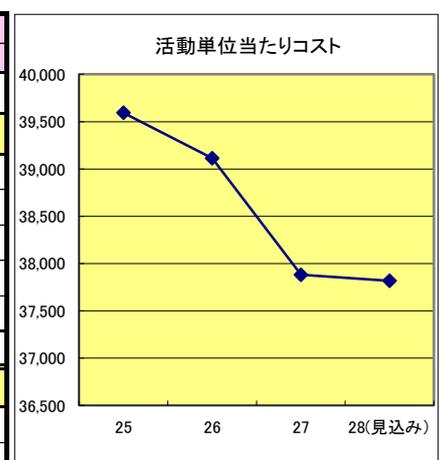
平成 28 年度 事務事業評価シート (平成 27 年度実施事業)

整理番号

保保05

事務事業名		人間ドック費用助成事業		予算科目	会計	2	国民健康保険特別会計	
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	2		健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	款	8	保健事業費
施策(節)		1	保健・医療		項	2	保健事業費	
施策の方向		(3)	健康診査の充実		目	2	健康推進事業費	
関連する計画等				事業	1	人間ドック		
事業の概要(目的・内容)		国民健康保険の保健事業の一環として、30歳以上の国民健康保険被保険者を対象に、人間ドック受診に係る費用の一部を助成している。人間ドックを受診してもらうことにより、疾病の予防、早期発見・早期治療を推進し、健康の保持・増進を図ることを目的に事業を実施している。						
根拠法令等		国民健康保険法 第82条 1項						
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満 (平成 年度開始)						
事業開始時からの状況変化		脳ドック(平成14年度)、乳がん・子宮がん(平成17年度)のオプション追加。健診実施医療機関の追加。対象年齢の拡大(30歳以上:平成25年度)。						
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( )		委託内容		人間ドックの実施		
		<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他						

区分		25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	39,268	39,120	41,839	41,900
人件費【2】	(千円)	3,850	3,787	3,428	3,481
職員数	正規職員	0.30 人	0.30 人	0.25 人	0.25 人
	再任用職員				
	嘱託員	0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人
	臨時職員	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人
	非常勤職員				
超過勤務(参考)	(時間)	時間	時間	時間	時間
総事業費(【1】+【2】)	【A】(千円)	43,118	42,907	45,267	45,381
財源内訳	国庫支出金	(千円)			
	府支出金	(千円)			
	市債	(千円)			
	その他(使用料・手数料等)	(千円)			
	一般財源	【B】(千円)	43,118	42,907	45,267
活動指標(事業の活動実績)	【C】	25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)
① 人間ドック受診者数	単位	1,089	1,097	1,195	1,200
②					
活動単位当たりコスト	(【A】÷【C】①)	39,594 円	39,113 円	37,881 円	37,817 円
活動単位当たり一般財源額	(【B】÷【C】①)	39,594 円	39,113 円	37,881 円	37,817 円
市民1人当たりコスト	(【A】÷人口)	370 円	372 円	395 円	399 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			▲ 0.5 %	5.5 %	0.3 %



※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ)  1. 制度改正・事業の見直しなど  2. 左記1によらない対象件数などの増減

3. 物価・賃金水準などの変動  4. 国庫支出金など特定財源の増減

※該当項目すべてに  5. その他( )

成果指標(事業の達成度を測る指標)	指標名	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	① 人間ドック受診者数 (式又は被保険者の疾病の予防、早期発見、健康意識の向上。将来的な医療給付費の削減)	人	目標	1,200	1,200	1,200
		実績	1,089	1,097	1,195	99.6%
②		目標				達成率(%)
		実績				

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
			○							

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input checked="" type="checkbox"/>	
市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>本事業の受益者負担は、3割となっており、治療行為における医療費の負担割合の最大となっている。</p> <p>医療費適正化の観点から、自覚症状がない状態での疾病の早期発見・早期治療は重要なことである。</p> <p>症状発症後の治療に対する保険給付費と比較しても効率性は高い。</p>
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>日本人間ドック学会の基準に準じて、人間ドックの検査内容を決定している。</p>
	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
有効性	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30代の若年層への事業の普及啓発に努め、受診率の向上をめざす。
達成度	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受診者数は増加しているが、30～40代の若年層の受診率増加に努める。

担当部局評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <small>（概ね現行どおり継続して実施）      （実施方法の改善を検討する）      （事業規模の縮小を検討する）      （廃止・休止を検討する）</small>
	今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など）	<p>人間ドックを受診することにより、がんや生活習慣病などの疾病を早期に発見できるだけでなく、病気になる手前の段階で生活習慣や健康に対する意識を高め、病気を未然に防ぐ効果がある。長期的に見れば、日本の医療費の削減にもつながる可能性がある為、事業継続の意義は大きい。</p> <p>対象を30歳以上にすることにより、特定健康診査の対象外である若年層にも健診を受ける機会を設けているが、受診率が低いため、市広報やウェブサイト等での事業の普及啓発に努める。</p>
	総合評価	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止

行革本部評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止
	評価理由・意見	